



就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | | | |
|------|----------------|-------|--------------|
| 事業所名 | selfA・151A魚津 | 事業所番号 | 16104000226 |
| 住所 | 富山県魚津市上村木1-8-6 | 管理者名 | 草島由香 |
| 電話番号 | 0765-55-1511 | 対象年度 | 2025年(令和7年)度 |

| 地域連携活動の概要 | |
|---|---|
| <p><活動内容></p> <p>【活動場所】医療法人社団七徳会 魚津病院 【実施日程】令和7年12月1日～12月27日 【実施した生産活動・施設外就労の概要】 ◆病院内の清掃 ◆営業所内の清掃 【利用者数 等】5人/日(精神40%、知的60%)</p> <p>【地域連携活動のねらい】 地域の中で働く場を確保し、利用者のスキル向上を目指す。</p> <p>【地域連携活動のメリット】 地域連携活動として、企業様の中で作業する事で地域の活性化や、人手不足解消に貢献する事が出来る。また、障がい者の社会参加につながる。</p> <p>【対象者にとってのメリット】 地元の方との関わりの機会が増える事で、社会とのつながりが実感できる。病院内の清掃に携わる事で、清掃や感染予防に関する知識、一般就労への選択肢を増やすこと</p> <p><成果></p> <p>【実施した結果】 ◆魚津病院様のご協力により、外部施設での施設外就労を通じて、一般就労に近い緊張感と責任感のある訓練機会を継続的に提供できた。</p> <p>【得られた成果】 ◆公共の場での挨拶や周囲への配慮といった対人スキルに加え、決められた範囲を時間内に責任を持ってやり遂げるプロ意識を養うことができた。</p> <p>【課題点】 ◆病室内の清掃手順を覚えるまでに時間を要し、慣れによる「手順の省略」や「見落とし」を防ぐための、視覚的なマニュアル整備と繰り返しの指導が継続的な課題となった。</p> | <p><活動の様子></p> <p>【活動の様子の写真】 病棟内の廊下、談話室、病室、トイレなどの清掃。</p>  <p>【談話室の清掃】</p>  <p>【洗濯室にて】</p> |

| 連携先の企業等の意見・感想 | | | |
|---|----------------|------|-------|
| <p><成果></p> <p>【連携した結果に対する評価】 「151Aです。本日のお掃除を始めさせていただきます。宜しくお願いします」本日のお掃除を終了しました。ありがとうございました。」始業時と終業時に事務室に挨拶に来てくださいます。10人程度の職員の前で緊張もするでしょうが、決まった同じ人しかできなかった挨拶が、日が経っていく中でいろいろな人ができるようになってきました。清掃中の様子を見ても、付近を通行する人がいると、作業の手を止めて行き過ぎるのを待ったり、適切なタイミングで会釈をしたりするなど、目の前の作業だけに集中せずに、周囲にも気を配る姿も見受けられます。繰り返しの作業をすることで生まれる「慣れ」が自分の「自信」につながってきているのだらうと思います。</p> <p>【今後の連携に向けた課題】 病院の清掃は、施設の美しさを守るというのはもちろんのこと、患者のみなさんの安全や安心感を確保すること、また医療従事者の健康を守るという点においても大切な仕事です。限られた作業時間の中、「誰が見てもきれいになった」と思われるところまで仕上げてもらいたいと思っています。また、清掃箇所は人目のある場所ばかりなので、色々な人が見ている中での仕事だという意識をさらにつける必要があります。</p> | | | |
| 連携先企業名 | 医療法人社団七徳会 魚津病院 | 担当者名 | 幾島 友也 |